

労働者の賃金は9年連続減少 大企業は5期連続最高益

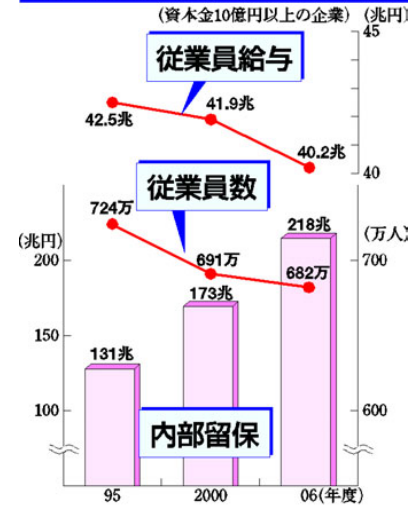
08春闘はだれもが大幅賃上げで、生活改善の実感を

相次ぐ負担増でサラリーマンの家計は、大ピンチ

労働者の平均賃金は九年の連続で減少しています。そのうえ、所得税・住民税の定率減税廃止、配偶者特別控除廃止、年金保険料の引き上げなどが家計を直撃。生活はいっそう苦しくなっています。

さらに深刻なのは、年収二百万円以下の「ワーキングプア」と呼ばれる人たちが一千万人以上、全労働者の三人に一人の割合に増加していることです。

増えるため込み、減る賃金・従業員数



財務省「法人企業統計」(国民春闘白書から作成)

2千円、6カ月の満額獲得は組合員の最低要求

日立の3月期連結業績(予想)は、売上高1兆9000億円、営業利益3000億円と増収増益で、大幅に業績が改善しています。

日立労組組合員の春闘要求は大幅賃上げです。春闘をたたかい、生活改善を実感するには、要求のベア2千円、一時金6カ月の満額回答を是非とも勝ち取ることを求められます。

格差社会は耐えられない
大企業の「一人勝ち」許せない

一生懸命働いているの今の給料じゃ暮らせない。同じ仕事をしているのに正社員とどうしてこんなに賃金に差があるのだろうか。「同一労働同一賃金に」、「せめて時間給を1000円以上にしてほしい」は、あたり前の要求です。

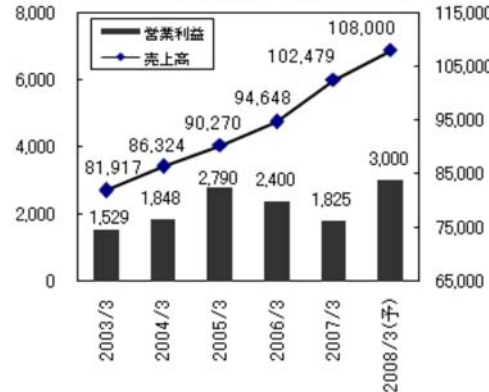
上場企業の3月期決算は、連結経営利益が6%増と予測され、5期連続の最高益となる見通しです。大企業の利益拡大の源泉は、正規社員のリストラと、パート・派遣化。下請単価の切下げで利益を独り占めしていることにあります。

大企業は社会的責任を果たせ!

企業が活動するうえで、株主の利益や消費者の安全を守ることは当然の社会的責任(CSR)です。

同時に今日では、すべての従業員に対して、より良い賃金・労働条件で雇用するという社会的責任が求められています。目先の先行き不安をおおるのではなく、利益を働く者に還元すべきです。

売上高推移・営業利益推移(連結)(億円)



日立 懇 <発行>2008年3月号
<茨城日立地区版>

日立関連労働者懇談会

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

(電機労働者懇談会気付)

TEL (03) 3455-6006 FAX (03) 3451-3595

http://www.hitachikon.net

Eメール info@hitachikon.net



おやじに75歳以上の

医療制度の通知

「おやじが4月から後期高齢者(75歳以上)医療制度の対象になるという通知が届いた。オレの扶養にしていたのに、半年後から保険料をとられる」「74歳以下と75歳以上では診療報酬(医療の値段)に差がつけられたため医療の内容まで悪くなるじゃないの」「65歳まで働いて10年したら早く死ぬということか」―職場の休憩時間、不安と怒りの話題になった。(旧国分)

忙しいとか言うのは 通り越してるよ

大みかの資材検収(入荷した材料などを保管しておく部署)では、足の踏み場も無いほど、モノであふれかえっています。所定の場所では足りずに、通路にもワンサカ積まれています。わき目もふらず出庫業務をしている担当者に聞くと、「忙しいなんて言うのは通り越してるよ」。受注増がこんなところにも表れています。(情制シ)

メンタル障害作る会社?

日本AEパワーでは受注量が伸びるなか、長時間残業が慢性化しています。

一か月百時間以上の残業者も多くいます。また、病気別の統計でも休業者は精神障害がダントツで8割以上を占めています。長時間過密労働が大きな要因と認められます。会社の対応は長時間残業者からの問診票の回

収といった程度で長時間残業の改善に対する実効性は全くありません。「何でもありの会社!ルールもコンプライアンスも無い」「うちの工場にも労基署が入らないかな」「犠牲者でもない」と上の人は考えないだろう」という悲痛な声まで!

組合も本腰を入れて早急に人員の大幅な増加で各人の負担軽減をはかり、従業員の命を守る取り組みに力を注ぐべきです。(AEパワー)

ムダを生む元凶は

成果主義!

(情制シ)全体で作業量が激増し、多くの職場で長時間労働が常態化しており、過重労働による疾病の増大や過労災害の発生など、職場での健康管理の重要課題になっています。

会社は、「労働時間縮減のためには、チーム力を向上させて生産性を上げること、ムダな作業の排除が重要」と言っていますが、仕事を教え合わない、問題があっても知らん顔、チームより個人―こんな職場の雰囲気の後戻り作業や製品事故を発生させ、ムダ作業を生む大きな要因になっています。

「成果主義が導入されてからひどくなった。成果主義がムダ作業を生む元凶ではないか。みんなで力を合わせて仕事をこなして、みんなで早く帰れるようにするには、成果主義やめるのが一番だ」との意見に納得。(情制シ)

ガソリンうなぎのぼり 通勤費は横ばい

昨年来ガソリンの値段が高騰して家計を圧迫しています。昨年の夏より20円以上も値上がりしています。しみじみ給料明細

を眺めて疑問を感じたのは私だけでしょうか?なんで通勤費はあんまり変わらないの?こんなにガソリンが値上がりしているの! (AEパワー)

派遣法

今国会で改正を!!

与野党を問わず政党や労働組合などの間で「今国会で派遣法改正を」との世論と運動が広がっています。日本共産党、民主党、社民党、国民新党の代表らと、全労連や連合などに加盟する労働組合などが一堂に会して、労働者派遣法の抜本改正をめざすシンポジウムが昨年から三回開かれていきます。各党とも日雇い派遣禁止「均等待遇実現」で一致点が広がっています。

民主党は、派遣対象を原則自由化した九九年の派遣法改悪に社民党とともに賛成しました。しかし、国民世論の高まりを受けて、日雇い派遣禁止などを盛り込んだ改正案を今国会に提出することを表明。自民党や公明党も見直しを言わざるをえなくなっています。

一九八五年に制定された派遣法が九九年に原則自由化されたとき、これに反対した政党は日本共産党だけ。労働者派遣法を「派遣労働者保護法」に改める改正案を発表し、登録型派遣の禁止などを打ち出しました。

それが今では、改悪に賛成した政党も含めて、登録型派遣の禁止などで一致点が広がりがつつあることは大きな変化です。しかし、財界は逆に規制緩和を求めており、これからのたたかいが焦点になっています。

(「しんぶん赤旗」2月24日付から)